

令和5年度 第4回 浜名小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月22日（木）13時40分から15時30分まで
- 2 開催場所 浜名小学校 多目的室
- 3 出席委員 平野 岳子、渡辺 東作、高林 正、鈴木 哲也、町田 幹子
- 4 欠席委員 加藤 弘明、野末 将平、山下 誠、山本 哲矢、
- 5 オブザーバー 中道 三枝子、高林 剛彦、松島 一博、井田 正人（浜名協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター
鈴木 仁子
- 7 学 校 山田 順子（校長）、伊藤 充（教頭）、高畠 美保（主幹教諭）
柴田 素女枝（CSディレクター）
- 8 教育委員会 なし
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 CSディレクター 柴田 素女枝
- 11 協議事項
 - （1）本年度の学校経営について
 - （2）本年度のいじめ防止基本方針について
 - （3）来年度の学校経営方針について
 - （4）各部に分かれて学校運営委員会の反省
 - （5）各部報告
 - （6）その他の連絡事項等

12 会議記録

司会の教頭から、議長に副会長の高林委員を推挙する旨の発言があり、全委員異議なくこれを承認した。

議長から委員総数9名のうち5名の出席があり、過半数に達するため会議が成立している旨の報告があった。

（1）主幹より本年度の学校経営について別紙P5～7に基づき説明があった。

- ・学年によって傾向はかわるのか。またその保護者も違いがあるのか。（高林委員）
- ・アンケートの項目は浜松市と共通のものか、学校独自のものか。（高林委員）
- ・先生のもこのアンケートはしているのか。（平野委員）
- ・プロジェクターで映してもらえればいいのか（高林委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（2）教頭から本年度のいじめ防止方針について別紙P8, 9に基づき説明があった。

- ・浜松市のタブレットによるアンケートによるものか。（平野委員）
- ・どこを1件とみるのか（松島委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（3）校長から来年度の学校基本方針について別紙P10の「令和6年度グランドデザイン（案）」に基づき説明があった。

- ・「まえしまつ」、「心理的安全性」とは何か。（高林委員）
- ・朝ごはん、健康的な体をつくることがあいさつをしっかりとできることにつながる。朝ごはんにつ

いて強調できたらと思う。(平野委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 学校運営協議会の本年度の反省・来年度の目標を別紙 P11、12 の「学校運営協議会自己評価」に基づいて部別協議

- 課題検討部 (平野、渡辺、高林剛、校長)
- 地域体験部 (高林正、鈴木仁、井田、主幹教諭)
- 学校支援部 (町田、鈴木哲、松島、中道、教頭、CS ディレクター)

(5) 各部報告

●課題検討部 (平野委員)

○部会以外にスクランブル編成で話し合いがあるといい。

○CS たより以外に地域とのつながりを深めて直接声を届けるような情報発信していきたい。

○子供たちが地域とかかわっていけることを大切にしたい。具体的な案について話し合っていきたい。

●学校支援部 (教頭)

○部会の後に全員で話し合い、意見を深め合う時間がもう少し必要。

○学校からどんどん困っていることなどを発信してほしい。そして、ここで話し合い解決に導くことができる。

○協議会の中で情報を共有できる事ができる方法があるといい。

●地域体験部 (鈴木コーディネーター)

○アンケートの文章をわかりやすい単語にしてもらいたい。

○「交通安全リーダーと語る会」に、安全パトロール隊の方に出席してもらえるといいのではないか。

○CA たより以外に発信していくものが欲しい。

・保護者に向けて、講演会を開いてはどうだろうか。(平野委員)

・この会議は傍聴できるのか。(高林委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(6) その他の連絡事項等

○教頭から夢はぐくむ育成事業について P14 に基づき報告があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

○教頭から来年度の学校運営協議会委員案について別紙 P15 に基づき説明があった。

・校長から校支援コーディネーターを3年間努めて本年度で辞める鈴木さん、小松さんと、そして、自治会、PTA の年度ごとに交代する委員に感謝の言葉があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

○教頭から来年度の学校運営協議会の予定について説明があった。